

# 要配慮者利用施設における避難訓練の実施

平成28年台風10号では、グループホーム（要配慮者利用施設）が被災し、被害が発生しました。こうした事態をふまえ、特別養護老人ホーム「かわせみ」、清水町、沼津河川国道事務所が連携して、要配慮者の避難訓練を開催しました。

## ◎訓練概要

日時：平成28年12月22日 14:00～14:30  
 参加者：かわせみ職員及び要配慮者 22名  
 清水町役場職員 1名  
 沼津河川国道事務所職員 3名

## <訓練の流れ>

- ①かわせみ職員が清水町から無線にて避難準備情報を受信。
- ②かわせみ職員及び要配慮者が2階に避難。
- ③要配慮者は清水町が手配したバスにて福祉避難所に避難。



社会福祉法人「源泉会」特別養護老人ホームかわせみ

※かわせみは清水町的場の狩野川の堤防沿いに立地。



施設2階に垂直避難の様子



バスによる避難の様子

## 訓練終了後の反省会概要

### ◎沼津河川国道事務所職員の説明

・狩野川の浸水想定区域や洪水予報の説明、事務所HPや国土交通省川の防災情報からの情報入手について説明した。

### ◎清水町職員の意見

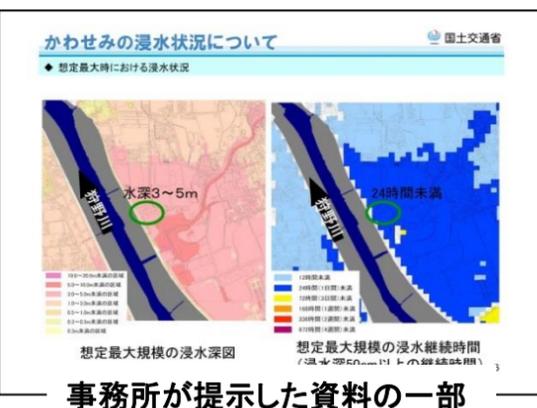
・清水町、「かわせみ」ともにバスを使用した避難訓練は初めて実施したが、とても重要と感じたので、こうした訓練は今後も実施したい。

### ◎かわせみ職員の意見

・要配慮者をバスまで誘導し、点呼するのに時間がかかった。実災害では、さらに時間がかかり、不測の事態も発生すると思うので早めの避難を進めたい。



反省会の様子



## 報道結果



インタビューを受けるかわせみ施設長

◎訓練の様子はテレビ局2社、新聞社1社が取材・報道した